

さんらくえん通信

発行責任者:鈴木常元 編集責任者:田村匡彦 編集:下野三楽園編集委員会

第6号



総勢18名の大ツアー。暑くてもなんのその。いっぱい歩いて、いっぱい並んで、すっごく疲れたけど、アトラクションもパレードもショーも「楽しかったー!!」とみんな大喜びでした。(齊藤晴)

小3 N・K

東京ディズニーランド
七月二十六日と二十七日に、いっぱく旅行で東京ディズニーランドと、かさいりん海公園の水ぞくかんに行ききました。
まず、みんなで写真を撮りました。それから何人かずつに分かれて行動しました。一番おもしろかったのは、カリブの海ぞくです。海ぞくが、てっぽうでうった時に、風がきたのがすごいと、思いました。
二日目は、かさいりん海公園の水ぞくかんに行って、七色の魚やペンギンなど、色々ないきものを見ました。さい後に、お土産を買いました。ぼくは、ペンギンのぬいぐるみを買いました。
二日間とってもとっても楽しかったです。

下野三楽園夏休みスペシャル ディズニーランド&大洗

三楽園では、年に一度の大イベント、居室単位の一泊旅行があります。この夏、4・5・6居室は合同でディズニーランドへ、花梨居室は大洗へと出かけました。



当日は、最高気温36度の猛暑でしたが、子ども達の中には、流れ着いた昆布やイソギンチャクに初めて触れる子どももいて、時間を忘れて磯遊びに没頭する光景が見られました。(西宮)

大洗でいそ遊び

私たちが花梨居室は、七月二十六日、一泊旅行で茨城の海に行きました。海ではいそ遊びをしました。貝殻をひろったり、カニをつかまえようとして、ころんで海につっこんでようふくがピチヨピチヨになってしまったけれど、楽しかったです。

夜は、はまべて花火をしました。打ち上げ花火や手持ちの花火がピチピチなりひびき、お花がさいたみたいできれいでした。ホテルでは、はじめてろてん風呂に入りました。夜だったので何も見えなかったけれど、近くでとーだいがひかり、海の音がして、風もふいていてとても気持ちよかったです。

楽しかった一泊旅行、また行きたいです。

小3 N・T

松本夫妻のまなざし

園長 田村匡彦

今年も下野三楽園では高い背丈のヒマワリの大きな花が咲いた。炎のような黄金色の花卉、日々充実し花の姿を変えながら整然と並ぶ種。花卉と種とは人の顔を想像させ、笑顔で「暑さに負けるなよ」と声をかけてくれているようである。

園のヒマワリは下小池町の松本繁・文子さん夫

妻から去年いただいたものである。いつもご夫妻で来園して下さり、園の子たちは優しく声をかけてもらい、時には棘の無いお叱りを受けている。

初めて私がお会いして、三楽園について話を伺った時も松本さんは、「園の子自体に責任がある訳じゃないんだ」と言われた。そしてそれはお二人の変わらぬ園児を見る目であることを知る始まりとなった。

夏の三楽園フォトブック

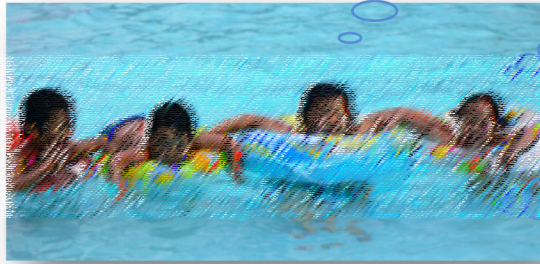
猛暑もなんのその！夏にはじける子ども達!!

三楽園
夏の恒例行事
「一万人プール」

あ——ッ、気持ちいい(。^。^)
ず〜っとプールに入っていたい。
このまま流れるプールに
いようかなあ〜。

お昼に食べたうどん
とかき氷も美味
しかったな〜。

今日は楽しい
日で良かった
なあ〜。また来
たいな、一万人
プール。
(石川忠)



花いっぱい
コンクール

花いっぱいコンクールは、篠井地区17子ども会が参加します。三楽園は、地域の方の協力と指導のもと、立派な花壇ができ、努力賞を受賞しました。(石川直)



アファンの森参加 8/3〜5



ニコルさんに招待され、長野県のアファンの森に行ってきました。豊かで美しい森の中で、色々な生き物と出会い、身体中を動かして思いっきり遊んできました。(相澤)

『一万人プールに行っって』

ぼくは、一万人プールに行っって楽しかったことがいっぱいありました。初めに、波のプールに行きました。けっこう波が強かったです。次に流れるプールに行ったら、流れるスピードが速かったです。

お昼に食べたそばがとても温かかったですが、外で食べたのでいつもよりすごく美味しく感じました。また機会があったら行きたいです。中2 K・K

タイムマシーン

過去はどこで作られる？

一秒前も

遠い過去も

「今」の瞬間瞬間の積み重ね

未来はどこからやて来る？

一秒後も

遠い未来も

「今」の瞬間瞬間に近づいている

「今」は

まるでタイムマシン

「今」の瞬間は

過去と未来の全部入り

だから「今」からはじめよう

「今さら遅い」なんてことはな

おそ
畏れることも何もな

大事に生きよう

明るく生きよう

二度と来ない「今」を

夢と

よき思い出のために

日光山輪王寺 今井昌英

ご支援のお願い

下野三楽園では、懸案であった施設の全面的改築の工事が7月始まりました。竣工は来春を予定しています。多くの方々の支援を得てここまで来ることが出来ました。

宇都宮市ショートステイ事業の受け入れは、工事中も変わらずやっていくことを施設内で確認し市との契約を取り交わしています。

園では、様々なボランティアの協力を求めています。お力をお貸しください。

「曲がりくねった道をまっすぐ行くにはどうすれば良いか」という禅問答がある。さて、この問いに何と答えるか…？
老師曰く「曲がりながらまっすぐ行くんじゃ!!」。一足飛びにはいかぬ園児への対応にも通じるところがある。足元を見つめつつじっくりしっかりと進んでいかねば。(Y)



発行元：
社会福祉法人 下野三楽園

〒321-2105 栃木県宇都宮市下小池町 194 番地
Tel : 028-669-2131 Fax : 028-669-2241
E-mail : shimotsuke-sanrakuen@nifty.com